

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立長居球技場
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	市民の健康増進と文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とする。
業務の概要	各種競技大会やイベント開催など市民が身近にスポーツに触れることができ、また気軽に健康づくりや体力づくりを行う場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ
指定期間	令和3年4月1日～令和33年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績（球技場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		85%
達成率		106.3%

2 管理運営の成果・実績（南北練習場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		85%
達成率		106.3%

利用状況（球技場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	39.2%	12.4%	26.8%

利用状況（北練習場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	69.1%	69.7%	-0.6%

利用状況（南練習場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	71.2%	77.2%	-6.0%

令和4年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	21,560,000	0	21,560,000	
	計画	0	0		
利用料金収入	実績	208,221,693	116,158,574	78,410,693	ラグビー大学選手権、サッカー日本代表戦の等の試合を誘致出来た為
	計画	129,811,000	60,555,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	363,638,656	325,753,677	77,638,656	広告収入、自主事業収入が当初の計画より大幅に上回った為
	計画	286,000,000	234,575,000		
合計	実績	593,420,349	441,912,251	177,609,349	
	計画	415,811,000	295,130,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	52,136,663	29,914,094	5,446,663	利用状況に応じて運営スタッフの配置を見直し増員したため
	計画	46,690,000	46,000,000		
物件費	実績	453,401,303	301,993,287	142,834,303	光熱水の高騰、東スタンドの修繕が計画より上回ったため
	計画	310,567,000	220,160,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	60,830,165	114,204,708	37,702,165	物価高騰による経費向上 自主事業開催数が増えたため
	計画	23,128,000	78,836,000		
合計	実績	566,368,131	446,112,089	185,983,131	
	計画	380,385,000	344,996,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	106%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 内部書類のペーパーレス化の推進 蔓延防止対応後もリモート会議推進による移動経費減 使用エリア以外の消灯指示 エアコン温度設定の省エネ意識強化 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> バックスタンド身障者トイレの使用が古い→新たにバリアフリートイレとして改修。通常トイレの一部も同様に変更。 ピッチ上に広告看板が設置される試合において、車いす観戦者のサイトライン確保のため床ユニットを設置。 深夜のバイク侵入による騒音苦情に対し、夜間はチェーンと施錠によりバイクの通行を制限。 屋根のない南スタンドの来場者の雨天時一時回避用として、後方通路にオーナメントを設置。 利用頻度の高い日に練習室及び一階通路のトイレ排水が詰まり気味となるため、業者による定期的な配管清掃を実施。

6 外部専門家意見

<p>コロナによる制限が一部残る中で、利用料金収入やスタジアム本体及び会議室等の利用率は前年度から大幅に増となり、次年度への期待が持てる。引き続き利用率の向上を目指す中で、前年度から大きく変化のない練習室についてもさらなる工夫を重ねられたい。</p> <p>また、収支計画においては支出の計画進捗率が収入の進捗率を上回っていることから、管理費縮減に留意しつつ、さらなる利用者満足度の向上に取り組むことを期待する。</p> <p>地域のイベントでの供用や人工芝エリアや会議室等の活用により、地域貢献しながらもスポーツ機能以外で施設を活用している。今後も引き続き、大型イベント施設としての側面だけでなく、地域に愛される施設としての側面も磨いていただきたい。</p> <p>次年度については、コロナの制限が解除されることから、各種試合の開催や教室事業に一層力を入れて取り組むとともに、予想される課題の解決および目標達成に尽力していただきたい。</p>
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	